

7.参考文献

東日本旅客鉄道株式会社「伊豆エリアへ新たな観光特急列車を運行します」,2018年5月8日.

同上「伊豆エリアの新たな観光特急列車の名称等の決定について」,2019年5月8日.

同上「2020年3月ダイヤ改正について」,2019年12月13日.

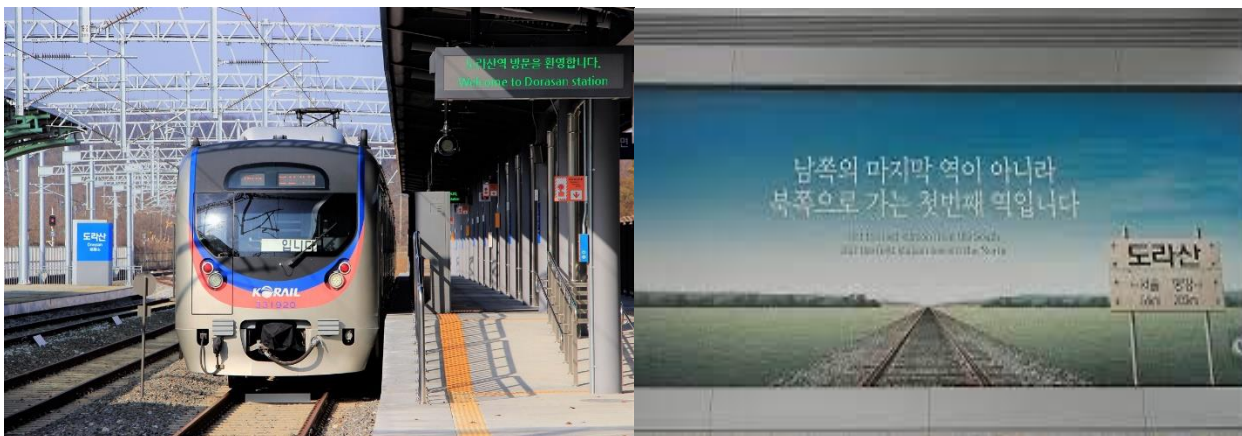
同上「サフィール踊り子」(<https://www.jreast.co.jp/saphir/>) ※2023年11月9日最終閲覧.

乗りものニュース「新型特急E261系、伊豆方面に投入へ JR東日本初『プレミアムグリーン車』設定」(<https://trafficnews.jp/post/80384>) ,2018年5月8日.

9.DMZ 観光列車 平和を望みながら、再び走る列車

2023年は韓国と北朝鮮が休戦協定を結んでから70年が経過した年である。KORAIL社はそれを記念するため一時的に今年の6月から10月まで月に2回‘DMZ 平和列車’を運行した。この列車は元々定期運行していたが、2020年コロナ禍によって3年間運休になっていた。

この列車の料金は5,000ウォン（往復基準）であり、水原駅から出発し韓国の軍事境界線の中に位置する唯一の駅である都羅山駅まで運行する。この列車の終着駅である都羅山駅には、‘南の終着駅ではなく、北側への始発駅です’というフレーズが書かれている。



(写1) 都羅山駅の風景 (写2) 都羅山駅に書かれているフレーズ

この列車の再運行に対し、キョンギ道の関係者は‘DMZが持っている平和的な価値、そしてキョンギ道が追求しているもっと大きい平和に関する広報を行うと共にDMZが持つ生態と平和の価値をより拡散させるためにDMZ 平和列車の運行を再開することになった’と述べた。

DMZ 平和列車はまだ定期運行が始まっていないので、今すぐ行ってみることはできない。しかしウクライナとイスラエルなどで起きっている戦争から平和の大切さを学んだ方がいたら、いつか韓国に来た時平和の象徴であるDMZ 観光列車に一度乗ってみるのも悪くない経験かも知れない。

(3年 金慧圓 / キム ヘウォン)